

# 令和5年 第4回定例会（12月議会） 行政報告

令和5年12月1日

議会議員の皆様、おはようございます。

本日ここに、令和5年第4回南山城村議会定例会をお願い申し上げましたところ、村議会議員の皆様には公私大変お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

議員の皆様におかれましては、平素から南山城村行政の推進に何かとご理解とご尽力をいただいておりますことに、この場をお借りしまして、心から厚く御礼申し上げます。

令和5年第4回議会定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

先の4月の第1回臨時議会でご議決いただいております国の交付金等を活用した新型コロナワクチン接種事業のうち、秋の集団接種としましては、10月22日、28日の2日間の日程で実施させていただきました。感染症予防に対して、高い意識をお持ちいただいている住民の皆様に、安心してお過ごしいただけるよう、早期のワクチン接種を実施させていただいたところです。

なお、秋のワクチン接種事業の実施状況ですが、3回以上の接種対象者2,134人に対し、接種のご案内をさせていただき、11月末現在で

991人の方に、接種いただいております。

次に、6月定例議会でご議決いただきました原油価格・物価高騰等の影響を受けた緊急支援対策事業のうち、住民税非課税世帯等に対し3万5千円を給付する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金につきましては、11月末時点で通知済み対象世帯372世帯のうち、345世帯

92.7%の世帯に対して給付済みとなっております。

また、低所得者の子育て世帯に対する生活支援特別給付金については、対象世帯に対して、1児童当たり5万円を給付させていただきました。

地域応援商品券については、11月27日時点で、対象者2,470人に対して、村民1人当たり5千円分の商品券配布を行い、うち2,457人(99.47%の配布率)の村民の方に配布済みとなっております。

このうち、既にご利用になられた利用率(使用率)は、63.78%となっております。

また、同時に子育て世帯支援事業として、対象児童188人に対して配布させていただきました。配布率につきましては、100%で、このうち既にご利用になられた利用率(使用率)は、54.36%となっております。

この2つの商品券の全体の利用率は、62.53%となっており、燃油価格等高騰に係る支援対策として、利用実績に表れているものと考えております。

次に、インフルエンザの流行状況についてですが、今年は、新型コロナウイルス感染症が、感染拡大していた昨年とは違い、9月頃から感染が拡大し、例年より2か月近くも早く、10月には、感染のピークとなりました。

村においても全国的な流行から少し遅れて、感染が拡大している状況で、学校や保育所といったところでも感染が広がっております。

これから年末年始にかけて、更に感染拡大が懸念されますので、手洗いうがいをしっかりと励行し、感染予防に努めるよう、村民の皆様方一人ひとりが注意し、健康を保っていただきますよう改めて、お願いいたします。

つづきまして、8月21日に議会全員協議会において、ご報告させていただきました、伊賀市・名張市・笠置町・南山城村の4市町村によるごみ処理広域化検討協議会への参加の件でございますが、9月に協議会が設置され、10月16日に4市町村長及び三重県、京都府の廃棄物担当職員で構成された委員会の初会合が開催され、「ごみ処理に対する課題の共有と広域処理に向けた取組を4市町村で進めていく」ことを決定いたしました。

具体的な取組としては、「ごみ処理広域化基本構想策定に向け取り組む」ことを確認し、法定協議会の設置に向けた取組等について、必要な協議・検討、事務手続きを進めていくことを確認したところです。

なお、協議会の次回、第2回の会議が12月20日に予定されており、この会議では、来年度4月の法定協議会設置に向け、具体的な協議を行う

ことになっております。

以上、9月定例議会以降における諸般についての主な行政報告といたします。